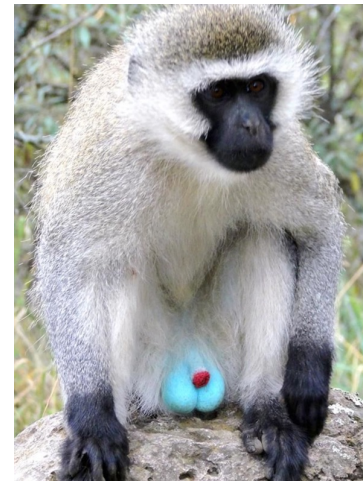
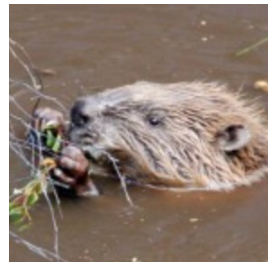
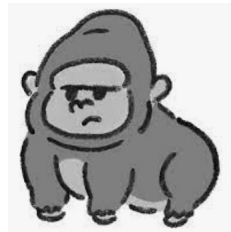


「動物の読み薬」(著者:新宅広二 発行所:エムディエヌコーポレーション)より

種類	悩み	処方箋	動物
Chapter1 小さな悩み	音痴なのが悩みです	ひそかに練習するプロ動物をどうぞ	?
Chapter2 容姿・性格の悩み	背が低いのがコンプレックスです	モテたい精神を極めた動物をどうぞ	?
Chapter3 仕事の悩み	パワハラ上司に困っています	超ド級パワハラ動物をどうぞ	?
Chapter4 家庭の悩み	マイホームを持つのが夢	マイホームパパ動物をどうぞ	?
Chapter5 恋愛・子育ての悩み	育児に自信が持てません	赤ちゃん大好き動物をどうぞ	?
Chapter6 教育の悩み	難しいことが苦手です	交替性転向反応をする動物をどうぞ	?
Chapter7 性の悩み	おちんちんが小さいのがコンプレックスです	アソコに装飾をほどこした動物をどうぞ	?
Chapter8 老いと死の悩み	若返りたい	いつまでも若い頃の動物をどうぞ	?

答え

悩み	処方箋	
音痴なのが悩みです	ひそかに練習するプロ動物をどうぞ	ウグイス
背が低いのがコンプレックスです	モテたい精神を極めた動物をどうぞ	ゴリラ
パワハラ上司に困っています	超ド級パワハラ動物をどうぞ	サムライアリ
マイホームを持つのが夢	マイホームパパ動物をどうぞ	ビーバー
育児に自信が持てません	赤ちゃん大好き動物をどうぞ	ジャイアントパンダ
難しいことが苦手です	交替性転向反応をする動物をどうぞ	ダンゴムシ
おちんちんが小さいのがコンプレックスです	アソコに装飾をほどこした動物をどうぞ	サバンナモンキー
若返りたい	いつまでも若い頃の動物をどうぞ	ウーパールーパー



交替性転向反応
迷路をするする

サバンナモンキー

ウーパールーパー

ひそかに練習するプロ動物をどうぞ！

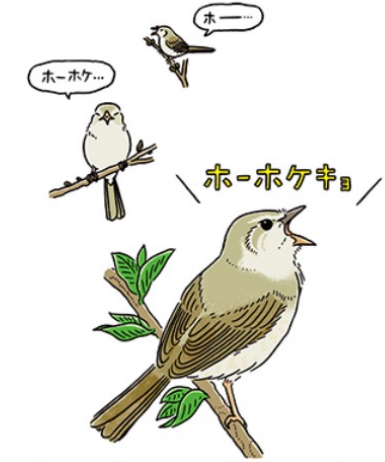
ウグイスはスズメ目ウグイス科の鳥で、スズメ目は鳥類の半分以上が属する巨大グループです。何と言ってもこのグループの特長は、さえずるための鳴管が発達していて、歌自慢の小鳥たちが集うこと。鳥たちは鳴き声のコミュニケーションとして、「チツ、チツ」という鋭く短い警戒音を出す。「地鳴き」と、音階を持つ長い歌のような「さえずり」を使い分けています。さえずりは主にオスが使う鳴き声で、繁殖期になわばりを主張してライバルを挑発する歌によるフリースタイル・バトルのようなもの。結果としてそれがメスへの求愛にもなります。歌の声量、表

現力の美しさの審判員はメスなのです。地鳴きはどの鳥も同じような音ですが、さえずりは種ごとに独特のフレーズを使います。ウグイスは、オオルリ、コマドリとならんで日本三鳴鳥と呼ばれる最高峰のシンガー。しかし彼らも、いきなり「ホーホケキョ」と鳴けるわけではなく、歌いはじめの早春は「ホー」で終わったり、「ホーホケ……」など自信なさげに歌います。ところがライバルが現れると練習量が急増し、1日に1000回さえずることもあり、だんだん上手に洗練されて、キレのある「ホーホケキョ」となります。

追加の処方箋
鳥のさえずりには、本能的に決まったフレーズを持つもの、学習で完成するものなどがあります。インコ類などはさえずりよりもさらに効果が大きい学習によるモノマネを使って、親和的な気持ちや気分を伝えようとしています。

音痴なのが悩みです。(19歳・男性)

では、処方箋は **ウグイス** になります！



おやすり手帳
ウグイス *Horornis diphone*
美しい声で鳴く日本三鳴鳥のひとつ。日本各地に生息し、春になるとオスが「ホーホケキョ」と鳴くことで、多くの日本人に愛される。

背が低いのがコンプレックスです。(24歳男性)

では、処方箋は **ゴリラ** になります！



おやすり手帳
ゴリラ *Gorilla*
アフリカ西部と東部の局所に生息する。チンパンジーと同等に知能が高く、繊細な大型類人猿。単雄複雌群を作り、完全なベジタリアン。

モテたい精神を極めた動物をどうぞ！

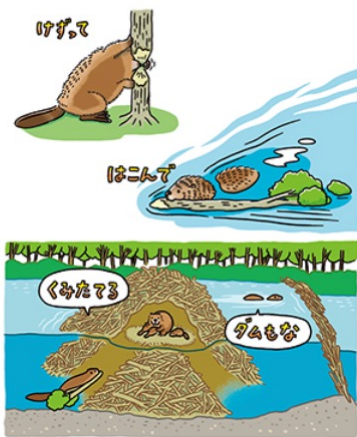
ゴリラは霊長類最大の動物で、体重2000キロを超えるオスもいて、キングコングなど最強のマッチョ・モンスターモデルとして描かれがちですが、実際には動物界ナンパワンの精細で傷つきやすいメンタルを持った動物です。威嚇で有名なドラミングも、相手を傷つけないがために、自衛行為的に自分を叩いているのです。

実は、オスはモテるために、こつそりと様々な自分磨きをしていることが観察されています。まずゴリラのオスがコンプレックスに感じたのは身長です。ライバルやメスの前でカッコいいところを見せるために、立ち上がって体を大きく見せます。ゴリラの知られざる努力は、伸長を少しでも高く見せるために、頭頂部に数センチの脂肪を盛っていることです。ゴリラのオスの頭が尖って見えるのはそのせいです。頭のとっぺんに脂肪を置くことにそれ以外の意味はないので、見栄えを気にするがゆえの進化と考えられています。

追加の処方箋
ゴリラのオスはライオン並みの牙(犬歯)を持っていますが、肉は一切口にしない生粋の草食系男子。この巨大な牙は樹皮に歯根が強いいため、ケンカでぶたれると簡単に折れてしまう「なんちゃって犬歯」です。

マイホームを持つのが夢。(38歳・男性)

では、処方箋は
ビーバー
になります!



おくり手帳
ビーバー Castor

北米とヨーロッパの湿原に生息する齧歯類。寿命は最長20年近い。歯が鉄分でコーティングされていて、補強されオレンジ色している。

マイホームパパ動物をどうぞ!

誰にも邪魔されず、危険に怯えることなく、自分だけの空間を持つことは、動物の憧れランキング第一位(たぶん、鳥類の巣は繁殖目的一択なので、凝った巣はあるものの、マイホームというよりは、さしずめ産休・育児用の仮住まいといったところでしょうか。それでも鳥類には、ハトのように数本の簡素な枝だけで巣を作るものから、ハクトウフシのようにリフォームで枝を毎年重ねてイトン以上になる巣を作るものまであります。どちらも巣立つまでの短い子育て期間の限定物件です。

敵や寒さを気にせず睡眠をとったり、かわいさや赤ちゃんや家族と水入らずでいられる場所——そんな思い入れたっぷりのマイホームをたつたひとりで建てたのが、ネズミの仲間であるビーバーのお父さんです。巣作りは木を切り倒して川をせき止めてダムを作るといって、重機なしでは人間でも不可能な大なる開墾事業に始まり、川をせき止めてできた湖の中央に枝を組み、要塞のような巣を作るのです。大型猛禽類やイヌ科やネコ科の天敵が入れないよう、入り口は水中にあります。家族のためを超えたこだわりのDIYに、お父さんビーバーは終生余念がありません。

追加の処方箋
アフリカに生息するスズメに似たジャカイハタオリは、鳥類には珍しい集合住宅(コロニー)を作ります。樹上に100以上のつがいごとの個室があり、数世代にわたって生活する鳥類最大の建造物で、まさに鳥類界のタワマンです。

パワハラ上司に困ってます。(29歳・男性)

では、処方箋は
サムライアリ
になります!



おくり手帳
サムライアリ *Polyergus samurai*

本種の学名は *Polyergus samurai* で、種小名にも*侍。が命名された昆虫。異種を奴隷に使うユニークな生態だが、絶滅に瀕した危急種。

超ド級パワハラ動物をどうぞ!

ハラスメントというのは、動物行動学において古くから使われている用語です。サルやオオカミなどの社会性動物で、ライバルの交尾行動を邪魔したり、仲の悪い相手の子供を大人がいじめたりと、動物の種ごとに「嫌がらせ」のバリエーションや状況も様々。いずれもケンカのように正々堂々(?)としたものではなく、行為自体も自覚している当事者同士にしか気がつかないような陰湿なものが多いように思います。ちなみにニホンザルの場合、下位のものがボスの見えるところで大げさに嘔泣きをして、わずらわしい上位個体を落とし入れるような「弱者の脅

迫」をするものもいます。人間社会の場合、例えば組織の立場を利用して部下の人権を無視するような行為がパワハラスメント(パワハラ)とされることがありますが、日本にいるサムライアリは、パワハラどころではありません。クロヤマアリなどまったく別の種類のアリの幼虫や蛹を拉致してきて、奴隷として育てて一生働かせます。サムライアリ自身の仕事は奴隷狩りだけで、あとは働かないのです。いきなり連れてきて労働をさせる……まるで外国人労働者から不法な搾取をするブラック国のような生態と言えます。

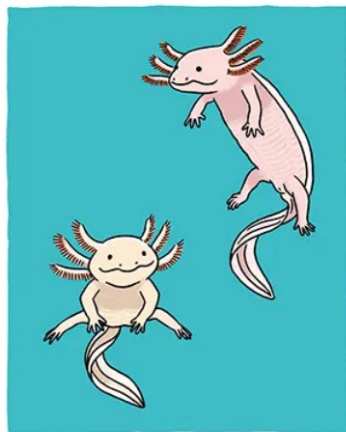
東南アジアなどに生息するツムギアリは、葉を紡いでバスケットボールほどの巣を樹上に作ります。そのとき葉と葉をくっつける接着剤として使うのは、幼虫が糞を作るために吐く糸。パワハラというより児童労働の問題……?

若返りたい！(58歳・女性)

では、処方箋は

ウーパールーパー

になります！



おくすり手帳

ウーパールーパー (メキシコサンショウウオ)

Ambystoma mexicanum

メキシコに生息するトーフサンショウウオ科の両生類。飼育下繁殖で増えた個体はペットとして流通しているが、野生種は絶滅寸前種。

いつまでも若い頃の動物をどうぞ！

無生物は時間とともに朽ちていきますが、生物はできるだけ同じ状態を少しでも長く保とうとする性質があります。分裂をしたり、子孫を残したりと、あの手この手で生命体である自身を絶やすことなく保とうとするのです。寿命を延ばすというのも、その有効手段のひとつですが、代謝を繰り返すと劣化したり、繰り返される遺伝子のコピーにエラーが出てきたりすることもあります。こういった老化現象に対して、ユニークな対策をとっている動物もいます。世界の温かい海に生息する体長1センチほどのベニクラゲは、死にかけると若返るという特殊な生

理メカニズムを持っています。ただ、不老不死ではなく単に若返るだけで、老化は繰り返すので、いずれ死んだり捕食されたりしてしまいます。

ウーパールーパーことメキシコサンショウウオは、若い子供の状態で大人になる道を選んだ生き物です。このような動物を「幼態成熟(ネオテニー)」と言い、彼らは大人になると消失するはずの幼生期のエラを残したまま性成熟するのです。ちなみに再生能力も高く、四肢の欠損の再生はもちろん、脊椎や心臓までも再生可能という、再生医療のカギを握る最先端生物でもあります。

追加の処方箋

ネオテニーは、実は我々人間の進化にも関係しているという説があります。チンパンジーの幼体の体型比率は人間との類似点が多く、顔の色が大人では黒色ですが、幼体では肌色(白色)である点などが根拠です。

育児に自信が持てません。(31歳・女性)

では、処方箋は

ジャイアントパンダ

になります！



おくすり手帳

ジャイアントパンダ *Ailuropoda melanoleuca*

ピンク色で体重150グラムほどで生まれ、生後約50日で眼が開き、約1ヶ月で白黒模様はつきりし、半年で竹を食べ始め、4~5年で性成熟する。寿命は20年ほど。

赤ちゃん大好き動物をどうぞ！

育児の苦労は、経験してみないとわかりませんが、どうやら動物も同じよう

ですべての動物が子育て上手なわけではありません。同じ種でも、子育ては個性や性格の違いが出るし、そもそも何をもち「子育て上手」と言うかが難しいところ

です。例えば、社会性昆虫のミツバチは働きバチによって高度に育児・保育が分業化されていますが、巣に何か危険が発生して巣を放棄するときには、幼虫や卵を肉食昆虫のように貪り食ってしまいます。ネズミも元来草食ですが、ストレスがかかると生まれたばかりの自分の子供を咬んだり、食べてしまうことがあ

ります。キリンは他人の子が自分のオツパイを吸いにきてても寛容ですが、シマウマやヌーは小さな子供でもキック追い払い、一切面倒は見ません。

ジャイアントパンダは、もしかすると哺乳類で一番育児が下手かもしれません。というのも、新生児がリスくらい大きさとあまりに小さいため、取り扱いが難しく、母親がうたた寝をするときの寝返りなどでうっかり下敷きにしてしまう事故が少なくありません。それでも子育てにかける愛情は哺乳類で一番ではないかと思うほど、一生懸命全力でがんばっています。

追加の処方箋

人間の子育ては動物のなかでも最も難しいとされます。というのも、生まれて返戻りができるまでに半年近くかかる動物はほかにいません。自立行動までの成長が長いので、母親への負担が大きくなってしまいます。